

「冬に備える」

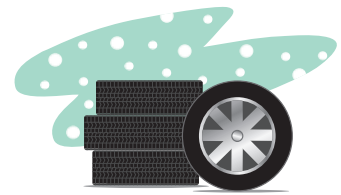
秋の深まりとともに、初霜や初氷など季節の便りが聞こえてきました。上川・留萌地方では、朝晩を中心に冷え込み、いよいよ本格的な冬の到来を迎えます。今回は、「冬への備え」についてのお話をします。

冬というと、真っ先に浮かぶのは「雪」と思います。既に道内では初雪が観測されていますが、旭川での「初雪」の平年値は10月17日となっています。また、地面が雪に白く覆われる状態となる「積雪」は11月4日、降った雪が融けずに積雪状態が継続する「長期積雪」（根雪）は11月23日が平年値となっています。

ご記憶の方も多いと思いますが2016年は冬の訪れが早く、旭川での初雪は10月20日とほぼ平年並みでしたが、「長期積雪」は10月29日と平年より1ヶ月弱早くなり、11月上旬には30センチを超える積雪状態となりました。このように年によっては、急に積雪状態になることもあります。

また、峠や山間部では平地よりも気温が低いいため、雨が降ると路面が凍って滑りやすくなります。平地に比べて初雪や積雪状態となるのが早いいため、車で峠を通行する方・山間部にお住いの方は、雨や雪などの天気予報に注意しましょう。

気象台では、峠や山間部で初めて積雪状態になることが予想されたとき、平地で初めて積雪状態になることが予想されたときには「雪に関する気象情報」を発表して、積雪や路面の凍結による交通障害について注意を呼びかけています。天気予報や週間天気予報で雪の予報が出されたら、家の周りの片づけや車のタイヤの交換など、早めに冬の備えを行いましょう。



■問合せ先

旭川地方気象台 ☎ 0166-32-7102

旭川地方気象台ホームページアドレス <http://www.jma-net.go.jp/asahikawa/>

イベントカレンダー

11月→12月

日	月	火	水	木	金	土
					11月 20	苫前商業高校体験発表会（苫前商業高校）午後1時～ 21
22	23	24	25	26 シニアスクール・公民館講座「鮭トバ作り」（公民館）午後7時～	27	28 公民館講座「ヨガ体験」（公民館）午後2時～
29	30	12月 1	2	3	4 とままえ落語会（公民館）午後7時～	5 「本とあそぼう」（公民館）午前10時～
6	7	8 乳がん・子宮がん検診（公民館）	9 ラッコクラブ④	10	11 健康相談（公民館）午前10時～午前11時30分	12 公民館講座「ヨガ体験」（公民館）午後2時～
13	14	15 健康相談（福祉センター）午前10時～午前11時	16	17	18	19

※日程は変更となることがありますので、予めご確認ください。

11月は、「児童虐待防止推進月間」です！

～子どもを虐待から守るために～

児童虐待は、子どもの心や体に大きな傷を与え、時には命にも関わる深刻な問題です。

皆さんには通告の義務があります。皆さんの気づきで子ども達を虐待から守り、社会全体で健やかに育てていきましょう。

～虐待かな？と思ったら～

児童相談所や役場の関係機関に連絡・ご相談ください。連絡は匿名で行うことができ、連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。

あなたの気づきが子どもを守り、子育てに悩む保護者を支援するための大きな一歩となります。

- 子供の泣き声や助けを求める声が頻繁に聞こえる
- 子供が親を異常に怖がる、顔色をうかがっている
- 子供を可愛がっていない、関わりを持とうとしない
- 子供の身体に不自然な傷が多い など

児童虐待の疑いを感じたら、
迷わず児童相談所、警察、
市区町村に連絡してください。

児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

189

連絡は匿名で行うことも可能です。
連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。
お住まいの地域の児童相談所につながります。
※一部の市町村からはつながりません。お電話確認が必要です。



羽幌警察署 ☎ 0164-62-1110 苫前町教育委員会子ども教育課 ☎ 0164-64-2384

女性に対する暴力対策の推進

ストーカー、配偶者等からの暴力事案の防止

ストーカー、配偶者や交際相手からの暴力で悩んでいませんか。

「恥ずかしい」「大げさにしたくない」と一人で抱え込まず、事が大きくなる前にできるだけ早く相談しましょう。

警察では、被害を拡大させないために、相手に対する警告、禁止命令や検挙等の措置、被害者を保護するための一時避難等の支援措置をとることができます。

一人で悩まず、早めの相談が被害の未然防止、拡大防止につながります。

羽幌警察署の相談窓口、相談ダイヤル「#9110」又は苫前町役場に相談してください。



問合せ先 羽幌警察署 ☎ 0164-62-1110
住民生活課 ☎ 0164-64-2213

ほっかいどう健康づくりツイッター

北海道では、道民の健康づくりに有益な情報を、SNSを利用する幅広い世代に情報発信するため、令和2年4月より、ツイッターアカウント「ほっかいどう健康づくりツイッター」を開設しました。

「栄養・食生活」「運動」「休養」「歯科保健」「受動喫煙防止対策」といった健康づくりに関する内容のほか、がん・生活習慣病などの疾病予防に向けた生活習慣に関する情報について発信しています。

本アカウントをフォローいただき、まずは“見る”ことから健康づくりを始めませんか？

問合せ先 北海道留萌保健所 ☎ 0164-42-8326

ウェブサイトアドレス (URL)
https://twitter.com/Hokkaido_health



エルタックス eLTAX 道税・町税 の申告がネットでできる

エルタックスは、道税の「法人道民税・法人事業税・地方法人特別税」と町税の「個人住民税」「法人町民税」「固定資産税（償却資産）」の申告、一部の届出をインターネットを利用して行えるシステムです。

詳しい情報、ご利用届出はホームページをご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.eltax.lta.go.jp/>

北海道留萌振興局税務課 ☎ 0164-42-8416

苫前町住民生活課税務係 ☎ 0164-64-2213



苫前町いやしふれあい助成事業について

- 高齢者等の冬場の引きこもり解消や健康増進など健やかな生活支援を図るため、町が指定する宿泊施設の利用助成を行う「苫前町いやしふれあい助成事業」を本年度も実施しています。



- 事業対象者
 - ① 満70歳以上の方、② 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方、③ 要介護2以上の要介護認定を受けている方、④ ②～③の該当となる方の付添人で町長が認めた方（付添人が町外の場合は、対象者の3親等以内の方）
- 申請受付
 - 役場窓口または古丹別支所で申請の受付を行っています。（手続きには印鑑を持参ください）

問合わせ等 苫前町保健福祉課 福祉係 (☎64-2215)

J A北海道厚生連 苫前厚生クリニックよりお知らせ

皮膚科 外来日は

11月：11月19日(木)

12月：12月3日(木)・17日(木)

大変混み合いますので、なるべく事前の電話予約をお願いいたします。

不明な点がございましたら電話でお気軽におたずね下さい。

受付 13時～ 16時15分

管理栄養士による

「今日からあらためる食事療法・なんでも相談」内科の予約診療です

11月：11月18日(水)

1月：令和3年1月20日(水)

午前・午後とも予約制です。

ご希望の方は電話でお気軽におたずね下さい。

毎月、栄養士が対応します。医師の診察があります。



J A北海道厚生連 苫前厚生クリニック (☎65-3535)

苫前町の交通事故情報

令和2年10月の事故状況

発生件数 0件 死者数 0人 負傷者数 0人

令和2年10月末までの累計

発生件数 2件 死者数 0人 負傷者数 2人

交通事故死ゼロ日数は

10月31日現在で**1,318日**

風力発電の売電状況 (町営風車「風来望」)

令和2年10月分の実績

供給電力量 578,412kWh

11,452,557円

11月 町税の納期

今月は、

固定資産税 国民健康保険税 介護保険料 後期高齢者医療保険料

の納入月です。

納期内納入にご協力願います。

簡単管理 全額非課税 掛金助成
退職金は、国の制度を買く活用

中退共済 小企業 職金 共済制度

「中退共」で検索!
<http://chutaijyo.taisyokukin.go.jp/>

(独)勤労者退職金共済機構
中小企業退職金共済事業本部
TEL (03)6907-1234

氏名	年齢	死亡日	住所
氏名			
坂野 武	97		古丹別
赤坂 燥	101		古丹別
開発 八起	67		旭
氏名			
守屋 憚愛 (三女)	10	10/3	旭
窪田 詩野 (長女)	9	9/10	苫前
窪田 健太郎 (長男)	9	9/10	苫前
氏名			
ご成長をお祈り申し上げます			

ご厚志に感謝します

苫前町内会へ

○旭 赤坂 一昭 様

町社会福祉協議会へ

○旭 赤坂 一昭 様

○羽幌町ミカエル祭実行委員会 様

戸籍の小箱

議会だより

No.121

苫前郡苫前町字旭37番地の1

新型コロナウイルス感染症

交付金事業可決

ふわつと支援金・防災用品など

令和2年第3回定例会は、9月15日に招集され、会期を18日までの4日間と決定。町長からは一般会計補正予算1件、各特別会計補正予算4件、決算1件、人事1件、報告2件、その他3件が提出された。また意見案2件、その他4件が議員より提出され、3氏による一般質問が行われた。

令和元年度各会計決算の説明のあと、決算審査特別委員会を設置し、16日は議案精査のため休会した。17日に同委員会にて付託された決算等の審議が行われ認定された。提出された議案は、全て可決され会期を1日残し17日に閉会した。

一般会計

補正額 2億9,312万円

総額 62億6,163万円

各会計補正額と総額

介護保険特別会計

補正額 1,050万円
総額 4億2,900万円

簡易水道事業特別会計

補正額 161万円
総額 1億3,423万円

補正のおもなもの

【一般会計】

- 苫前地区コミュニティセンター建設工事設計変更
- 苫前地区コミュニティセンター備品購入
- 苫前厚生クリニック経営損失補償
- 国産農畜産物供給強靱化対策
- 産地生産基盤パワーアップ事業
- 新型コロナウイルス感染症予防対策

主な議案と質疑

継続費精算報告書

【風力発電事業特別会計】

令和元年度継続費の精算報告
全体計画 6億9445万円
実績 6億9410万円
差額 34万円

健全化判断比率及び資金不足比率

(指標が算定された項目のみ記載)
実質公債費比率 11.4%

一般会計補正予算

質 西議員

コミュニティセンター建設の設計変更で、防犯カメラ設置費とあるが、本庁舎とコミセンの連絡通路の防犯対策や危機管理体制についてはさらに強化が必要ではないか。

答 成川総務財政課長

決定ではないが、日中連絡通路を閉じる予定はない。1階は、夜間も行き来できる状態にしておくが、本庁舎への出入りについて注意喚起した上で、防犯カメラを設置する対策を講じたい。

質 西議員

ふわつとへの支援金について、影響額を全額支援ということになるが、町内企業との不公平感が生まれないように、今後、金銭的な支援だけでなく、新型コロナ感染症への対策や積極的な展開を話し合う必要があるのではないか。

答 本田商工労働課長

ふわつとに対する金銭面以外の支援策については、現在検討中の大規模改修と併せて、運営上の課題も含め、経営が盤石になるよう十分に協議していきたい。

Q. いつまでも住み続けられるために 町営合葬墓の整備を

A. 現在の町営合同墓の 利活用を含め検討する

高齢者や身寄りのない方で、終活・墓じまいなどの不安を抱きながら生活をしている人は少なくない。また、独身者の増加、お墓の継承者の不在など、ご自身が人生を終える時に、様々な社会課題として、地方ほどより色濃く浮き彫りになる。
単に無縁仏にして良いのか、これまで続けてきた先人へのご供養も途絶えてしまう。

町営合葬墓の必要性

質問
西議員



古丹別地区の霊園

こうした課題は、行政が町民の声に耳を傾け、寄り添い、細かなところに目配り、気配りして解決すべきだと思う。ふるさとに住み続けることが出来る環境づくりとは、命を終えるまで幸せを感じられるためにサポートをすることにある。苦前町での暮らしを安心して終えられるために、高齢者や身寄りのない方が抱える課題、今後の情勢をしっかりと研究し、政策を立案して

現在、町内12カ所に町営墓地を設置、平成30年度には町営苦前霊園に無縁墓所を新たに整備し、行旅死亡人や無縁故者など約300体の遺骨の埋葬が可能となっており、現在は遺骨3体が納められている。
今後、町内における墓じま

答弁
富士町長



いく必要があることから、町営による合葬墓の建設・運営について考えることができないか。



苦前霊園に設置されている無縁墓所

いの希望や合葬墓の需要について調査したいと思うが、苦前霊園の無縁墓所をこれまで同様、町が運営管理し、使用料を取らずに活用していただきたいと考えており、合葬墓への移行の検討を進めていく。

Q. 中学校統合への準備は

A. 準備委員会を設置、十分な協議が必要

中学校の統合に関する準備について

令和5年の古丹別中学校と
昔前中学校の統合が迫っている
今、保護者の不安も具体化
していると推測する。

現在の小学4年生以下は、
中学入学と同時に学校生活が
一変し、小学6年生は、進路
決定時の中学3年進級時に統
合される。

保育所などから生活を共に
してきた両校の児童が一緒に
なるにあたり、小学生の早い

質問

伊藤議員



時点からの交流が有効と考
えるが、どのような取り組みが
されているのか。

スクールバスについて、朝
と部活終了後のルートと運行
時間はどうか。

これまで行ったアンケート
調査等の結果を基に、準備さ
れていると思うが、現在の状
況と統合までのスケジュール
を伺いたい。



スクールバスを利用する生徒たち

答弁

池田教育長



統合により廃校となる古丹別中学校

統合直後の中学3年生につ
いては、学校間で引継ぎを行
い、進路指導や決定に際し、
生徒や保護者が安心できる体
制を整えていきたい。

古丹別地区におけるスクー
ルバスの乗車時間は、平均25
分ほど。統合によって10分
15分くらい時間が長くなると
予想するか、負担のかわらな
いルートを検討したい。部活
動終了後の部活便も同様に考
えている。

小学校では5年生時に宿泊
研修、6年生時には修学旅行
を合同で実施しており、社会
教育課主催の小学生対象の事
業にも、両地区から多数の児
童が参加している。
また、中学2年生時の宿泊
研修も合同で実施しており、
中学校の統合でいきなり面識
のない生徒同士が、学校生活
を共にすることにはならない
と考える。

統合に向けての準備は、令
和2年度中に方針を決定、令
和3年度の当初から準備をス
タートしたい。両校にある教
材・教具・備品等の利活用、
特色ある教育活動の調整、ス
クールバス運行計画、PTA
関係等々多岐にわたるが、学
校関係者や保護者、地域住民
から構成する委員会を設置
し、十分な協議検討が必要と
考える。

Q. ①外国人技能実習生相談窓口開設を ②風力発電の活用模索を

A. ①相談窓口の設置を検討していく ②風力発電の地産地消の可能性を追求する

外国人を含む労働行政のため、商工労働観光課の新設と

答弁
福士町長

外国人を含む労働行政のため、商工労働観光課の新設と

技能実習生の相談窓口の開設が必要

質問
磯崎議員



浜で作業をする外国人実習生

苦前町雇用対策協議会を設置し、課題を共有する仕組みを立ち上げた。昨今の深刻な労働力不足の中、技能実習生は貴重な戦力であると認識する。相談窓口の開設には、必要な支援や行政部門への事務局設置の是非など、最善な体制について雇用主や管理団体から要望を聞き取り、苦前町雇用対策協議会でも議題として取り上げたい。



リプレースされた風来望4号機

質問
磯崎議員

停電時の風力発電の活用を

胆振東部地震による40時間の停電から2年が経過した。町独自の自然エネルギーの地産地消、停電時の風力発電の活用のため、6月に成立したエネルギー供給強化法により、地域の実情に合わせた多様な仕組みを模索願いたい。

答弁
福士町長

現法制度下では、1 km 1億円の送電線敷設費や維持管理費など多額な費用と期間を要するため、北海道電力への売電以外に方法はない。今後は、6月に成立したエネルギー供給強化法の各種施策に基づき、地域資源の風力発電を活用し、町民の電気消費を風力発電で賄う地産地消の可能性や停電対策など、引き続き、国や関係機関に要望し、災害に負けない安心して暮らせるまちづくりを目指す。

令和元年度

決算審査特別委員会

― 検証し次に活かす議論を ―

委員長

磯崎

功

副委員長

村本

隆

委員

議選監査委員の

西大志議員を除く7名

一般会計決算

質 田沢委員

町税の未納者は、固定化しているのか。その場合、行政サービスの停止はあるのか。

質 平井住民生活課長

ある程度、固定化している。給料からの天引きや納税相談などの対応をしている。現段階で、行政サービスの停止はしていない。

質 田沢委員

たばこ税の増収理由は。

質 平井住民生活課長

13カ月分の収入となった。

質 伊藤委員

有害鳥獣対策センサーカメラの用途は。

質 宮野農林水産課長

ヒグマ箱わなの監視カメラで、熊が通過すると動画・静止画と両方が撮影され、精度

はかなり高い。

質 伊藤委員

苦前ブランド6次産業化チャレンジ支援事業は、新規事業者の申込みが無かった。PRが足りないのでは。

質 本田商工労働観光課長

商工会や団体、町内回覧板で周知した。今後はさらに、工夫をこらし周知を図りたい。

質 早川委員

苦前町社会福祉協議会運営補助金返納金の内容は。

質 横野保健福祉課長

平成29年度補助金の不適切処理により、社会福祉協議会独自財源から毎年分納しているものである。

質 間宮委員

社協の補助金返還で、提出された監査委員の報告も併

せ、町は検証を行ったのか。内容をもっと調査すべきではないか。

質 小澤副町長

返還金については今後も協議を進めていく。監査報告のおおりと考えている。時系列的に調査してきた。

質 間宮委員

社協の自主財源は会費、寄付金しかない。それらを返納金に充てているのであれば町民に申し訳ない。この件について責任を持つ人がいない。しっかりと調査し確認をすべきと考えるが、この件については別に常任委員会の場で協議したい。

質 小澤副町長

会費もしくは寄付金しか自主財源は考えられないため、それらから充てていると予想する。今後、しっかりと整理し常任委員会において協議したい。

質 早川委員

有害鳥獣駆除対策費の内訳と廃棄物処理方法の周知は。

質 宮野農林水産課長

業務委託料は、鹿の330頭などで、処理手数料はアライグマ97頭のほか鹿、熊等がある。箱わなの取り扱いや処分の方法など、回覧で再度周知していきたい。

質 田沢委員

緑ヶ丘スキー場の備品購入は何か。

質 森社会教育課長

スキー場安全防護ネット一式。



助成金事業でラベルを一新した町内事業所のミニトマトジュース



ヒグマ捕獲用箱わなをセンサーカメラで監視

下水道事業特別会計決算

質 伊藤委員

令和元年度の下水道普及率は。

答 星建設課長

令和元年度は58%、前年度は54.6%となっている。

財産に関する調書

質 早川委員

学校関係の除雪機2台が減少しているが。

答 長澤子ども教育課長

残存価格が30万円以下になったため台帳上は減少しているが、現在も各学校には配置されている。

総括質疑

質 伊藤委員

ここにコタクシー運行事業、へき地患者輸送車運行業務、学校関係運行業務委託料の交通関連経費が総額約6千万円となっている。中学校統合によりさらに委託料の増額が想定される。

今後は、コミュニティセンター建設や公民館の大規模改修、郷土資料館改築などの大型事業により、将来の町財政は厳しくなると推測する。

路線バスを含め、新しい交通体系を協議する時期が来ていると感じる。我々議員も含めみんな協賛する場を作るべきでは。

答 福土町長

ここにコタクシーは非常に喜ばれていると認識をする。今後も事業費が2千万円前後で推移するのであれば、継続したい。

中学校統合後のスクールバスは、合理的に回り、余剰経費をかけずに運行できるか精査していく。

全町民の足の確保に、交通体系の見直しなどの協議と研究を進め、全力を尽くしていく。



患者輸送バスを利用する町民

自治功労者表彰

この度、留萌管内町村議会議長会から西議員に対し、自治功労者表彰が贈られた。

苦前町議会議員として12年以上にわたり地方自治の振興発展に貢献した功績が認められたもので、第3回町議会定例会開会前に仮議場において、阿部議長より表彰状が伝達された。



第5回臨時会

令和2年7月21日

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金に伴う補正

7748万円追加

一般会計総額 57億2089万円

第6回臨時会

令和2年8月12日

・光ファイバ整備事業

2億4686万円追加

・学校の換気、暑さ対策として、扇風機等を配備

69万円追加

一般会計総額

59億6844万円

苦前町教育委員会委員の任命

上田 卓司氏

任期

令和2年10月1日から令和6年9月30日までの4年間

議会運営委員会

9月7日

・意見案の取り扱い
3件の要請のうち2件提出。

・付議事件
町長提案

条例1件、予算5件、報告2件、認定1件、同意1件、その他3件

議員提案

意見書2件、決議案1件、発議2件

・一般質問
3名より4件の通告

・会期
9月15日から9月18日までの4日間

・特別委員会の設置について
決算審査特別委員会を設置

議会報発行特別委員会

9月18日
10月5日

第3回定例会議会報編集作業

9月18日

編集内容の検討

10月5日

編集作業とレイアウトの検討

町内現地視察

新型コロナウイルス対策など

事業の進ちよく状況を確認

医療対策特別委員会

令和2年9月3日開催
 苦前厚生クリニック経営損失補填金
 5409万円

臨海地域特別委員会

令和2年9月3日開催
 新日本海地域交流センター
 令和元年度事業報告

総務産業常任委員会

令和2年6月18日開催
 高度無線環境整備推進事業
 国の第2次補正予算を活用し、光ファイバを民設民営により、町内未整備地区に整備する。

令和2年7月15日開催

新型コロナウイルス感染症
 対応地方創生臨時交付金
 交付金拡充による備品購入、地域応援券等の事業費
 7748万円補正

令和2年9月2日開催

所管事務調査
 現地調査の実施

主な視察先
 ・消防苦前支署



経年劣化し、不具合が生じ活動に支障が出る恐れがある。

- ・苦前地区コミュニティセンター
- ・庁舎前ひぐまモニユメント
- ・苦前地区西団地
- ・金刀比羅橋
- ・苦前地区スキー場ロッジ

令和2年9月3・4日開催

- ・ななかまどの館令和元年度事業報告
- ・B&G海洋センターの漏水調査 44万円
- ・苦前三角点スキー場ロッジの建て替え
- 令和3年度に予算計上
- ・学校保健特別対策事業
- ・集団感染リスクを避けるための必要経費の補助 185万円

- ・東川町内会館浄化槽流入管改修工事 22万円
- ・戸籍附票システム改修 150万円増額
- ・国産農産物供給力強化対策事業

苦前町農業協同組合撰果場にミニトマト選果ラインを整備
 4373万円

(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金より充当)
 ・産地パワーアップ事業
 RTK式トラクター・農業散布用ドローン等の導入
 2454万円



敷地や建物の課題、今後の在り方について協議される苦前地区スキー場ロッジ



役場庁舎前のひぐまモニユメント

・上平共同利用模範牧場事業報告
 経年劣化し故障した作業用ホイロローダーの入れ替え
 462万円

- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生交付金
- ①町内介護関係事業者感染症対策支援事業 50万円×5事業所
- ②医療機関診療体制維持支援事業 400万円×2医療機関
- 2000万円×1歯科医療機関

- ③感染予防対策事業
- ・マスクの配布1世帯当たり100枚
- ・各施設来庁者手指消毒用アルコール購入

- ・防護服、ゴーグル等消毒作業用物品の備蓄
- ・検診時における感染予防対策器具の購入
総計 679万円
- ④農業経営維持対策支援事業
農協の指導事業に対する支援
145万円
- ⑤水産物供給力強化対策事業
北るもい漁業協同組合へ
100万円
- ⑥新日本海地域交流センター
支援金
大新東(株)苫前支店へ
3000万円
- ⑦救急車感染予防対策事業
救急搬送時の感染予防資機材の整備
273万円
- ⑧避難所感染症対策事業
段ボールベット、備蓄用コンテナ等の購入
2015万円
- ⑨社会教育施設感染予防対策事業
各施設備品の購入
公民館 28万円
郷土資料館 41万円
体育施設 12万円
- ・**居宅介護支援事業への対応**
町内の居宅介護支援事業所開設に伴う居宅介護支援計画の自己作成解消による関連予算の減額



現地視察が行われたコミセン。進捗状況、設計変更などの説明を受けた

- 750万円皆減
- ・生きがいデイサービスセンター指定管理料の変更
屋上防水修繕工事、暖房ボイラー取替工事
45万円増額
- ・苫前地区コミュニティセンター備品購入
1545万円
- ・役場庁舎耐震改修工事及び苫前地区コミュニティセンター建設工事設計変更の補正
5842万円増額
- ・町道旭長島線防雪柵補修工事
377万円
- ・苫前町定住促進空家活用事業助成金の予算補正
300万円増

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の拡大は、甚大な経済的・社会的影響をもたらした。地方税・地方交付税などの一般財源の激減が避け難くなっているため、今後の地方財政は、厳しい状況になることが予想される。このことから、令和3年度地方財政対策及び地方税制改正に向け、地方の安定した財政運営に必要な地方税

及び地方交付税の一般財源総額の確保・充実を図るための取り組みを確実に実現させるよう、強く要望する。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、内閣官房長官、経済再生担当大臣、まち・ひと・しごと創世担当大臣

国土強靭化に資する道路の整備等に関する意見書

北海道の産業は、新型コロナウイルス感染症拡大によって大きな打撃を受けたことから、復興を加速するために、食や観光といった地域が持つ潜在力が最大限発揮できるよう、高規格幹線道路ネットワークの早期形成や機能向上が必要不可欠である。本道は、近年の自然災害時に発生する道路障害、道路施設の老朽化に加え、除排雪の費用も多額とな

おいては、高規格幹線道路から市町村道に至る道路網の計画的・体系的整備の必要性や、経済活動復興における道路の重要性を踏まえ、より一層の道路整備の推進や管理充実・強化が図られるよう、特段の処置を講ずるよう強く要望する。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、国土交通大臣、国土強靭化担当大臣

編集後記

昨年、新天皇が即位され、元号は「令和」と発表されました。その令和おじさんこと、菅義偉氏が9月16日に第99代目となる内閣総理大臣に就任されました。秋田県の農家の息子さんと聞くだけで、親近感が湧いてきます。努力家で改革派との報道。

就任記者会見では、「国民から信頼される政府、国民のために働く内閣をつくる」と力強く語り、悪しき前例主義を打ち破り、規制改革を全力で進めて行政の縦割り打破に取り組む姿勢を示されました。

新型コロナウイルス感染症で世の中全体に影響が出ているなか、地方にどれだけ目を向けてくれるのか、期待しつつ状況も注視しなければなりません。

まず私達議会議員は、「町民から信頼される議会、町民のために働く議会」となるための努力をしなければならぬと、菅首相のお言葉をお借りし、決意を新たにしました。

文責／伊藤まち子

古丹別中学校生徒の作品

『身近な風景』

1年
池田 倅さん

空の彩色を応用して、家の壁の汚れや陰を表現できたので、達成感は大きかったです。



『身近な風景』

1年
後藤 祐人くん

空は上手くぬれたけど、建物をはみ出さずに同じ色でぬることが難しかったです。



『身近な風景』

1年
杉本優希乃さん

背景や家の玄関を上手く彩色できました。思い通りに混色できなかったけど今までの作品づくりで一番上手く描けました。



『牛の絵』

2年
白府 叶大くん

毛の流れを意識して1本1本丁寧に描けました。楽しくてあっという間に完成しました。



『牛の絵』

2年
瀬川 天夢くん

黒毛の色に不安があったけど、完成してみたら良い色でした。白毛の彩色にも満足しています。



『牛の絵』

2年
西 胡春さん

鼻周辺はうまく彩色できたし、あごに草の緑の反射を入れて自然な色合いにしてみました。



『馬の絵』

3年
吉川 唯華さん

首や体の筋肉の盛り上がりや、足の緑の反射を上手く彩色できました。



『馬の絵』

3年
斉藤 夏華さん

筆の先を尖らせて、毛並みを彩色しましたが、もう少し濃淡や明暗をはっきりさせれば良かったです。



『馬の絵』

3年
水野 玲奈さん

馬の体の陰影や毛の光沢、表情を上手く描けました。今年度中止になった馬の絵作品展で文科大臣賞をとりたかったです。



新型コロナウイルス感染防止にご協力をおねがいします。 『新しい生活様式』の実践をお願いします！

「北海道スタイル」はじめよう



手を洗おう



マスクを着よう



換気をしよう



3つの「密」をさげよう



いまは、きよりとって



デリバリーも

ご自身の症状に不安がある場合は、次の窓口にご相談ください。

	電話番号	開設時間
体調についての相談 ○苫前町保健福祉課	専門窓口ではありません 0164-64-2215	平日 8:30～17:15
帰国者・接触者相談センター		
○北海道新型コロナウイルス感染症健康相談センター	0800-222-0018 (フリーコール)	24時間
○留萌保健所	0164-42-8310	平日 8:45～17:30
○厚生労働省電話相談窓口	0120-565-653 (フリーダイヤル)	9:00～21:00 (土日祝も含む)